



2021年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年8月12日

上場会社名 メドピア株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6095 URL <https://medpeer.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石見 陽
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営企画部長 (氏名) 平林 利夫 TEL 03-4405-4905
 四半期報告書提出予定日 2021年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年9月期第3四半期の連結業績（2020年10月1日～2021年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期第3四半期	5,503	50.4	1,375	87.5	1,395	84.4	943	94.3
2020年9月期第3四半期	3,659	62.8	733	92.2	757	106.2	485	91.5

(注) 包括利益 2021年9月期第3四半期 968百万円 (79.3%) 2020年9月期第3四半期 540百万円 (104.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年9月期第3四半期	43.82	41.12
2020年9月期第3四半期	23.70	22.16

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年9月期第3四半期	8,037	6,606	78.8
2020年9月期	7,127	5,582	75.0

(参考) 自己資本 2021年9月期第3四半期 6,336百万円 2020年9月期 5,342百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年9月期	—	0.00	—	—	—
2021年9月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年9月期の連結業績予想（2020年10月1日～2021年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,450	40.3	1,800	62.9	1,830	61.9	1,230	69.4	57.15

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年9月期3Q	21,551,590株	2020年9月期	21,473,100株
② 期末自己株式数	2021年9月期3Q	706株	2020年9月期	478株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年9月期3Q	21,525,376株	2020年9月期3Q	20,483,930株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により、予想した数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる過程及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループが属する医療・健康産業においては、団塊の世代が全員75歳以上に達し医療・介護費の急増が懸念される、いわゆる2025年問題、さらに、団塊ジュニア世代が全員65歳以上に達することで高齢者数がピークを迎え、医療・介護費の負担の増加が拡大する2040年問題を抱えております。かかる展望を踏まえ、日本政府は持続可能な経済財政の基盤固めに向けた構造改革を推進しており、健康寿命の延伸を喫緊の課題として「予防・健康管理」と「自立支援」に軸足を置きつつ、テクノロジーの活用により医療・介護サービスの生産性向上を実現する、新しい医療・介護システムを構築することとしております。

また、製薬企業は医療従事者に向けた営業活動の生産性向上を企図し、情報提供・収集活動の一環としてウェブサイトやアプリ、ソーシャルネットワークなど、デジタルツールを活用した取り組みをより一層強化しております。これにより、製薬企業にとってのeマーケティングは、かつての医薬情報担当者（MR）の「補完」としての位置づけから「主軸」としての活用を期待されるポジションへと変化しております。さらに、現在の新型コロナウイルス感染症の世界的な流行を受け、これらのオンライン化の流れはさらに加速するものと見られます。

このような環境の中、当社グループは、ミッションである「Supporting Doctors, Helping Patients. (医師を支援すること。そして患者を救うこと。)」を実現すべく、医師専用コミュニティサイト「MedPeer」を基盤として医師や医療現場を支援するサービスを展開するドクタープラットフォーム事業と、健康増進・予防などのコンシューマー向けヘルスケア支援を展開するヘルスケアソリューション事業に取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期連結結果計期間の経営成績は、売上高5,503,206千円（前年同四半期比50.4%増）、営業利益1,375,550千円（同87.5%増）、経常利益1,395,926千円（同84.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益943,242千円（同94.3%増）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

① ドクタープラットフォーム事業

ドクタープラットフォーム事業では、医師や医療現場を支援するため、「MedPeer」の12.5万人の医師会員を基盤とした集合知プラットフォームと、医療機関と患者様を繋げるプライマリケアプラットフォームを展開しております。

当第3四半期連結結果計期間において、集合知プラットフォームでは、国内医師の約4割が利用する「MedPeer」上のコンテンツを充実させることにより、医師会員の活性度を向上する施策を展開してまいりました。また、新型コロナウイルス感染症を契機とした製薬企業のマーケティング活動のオンライン化に対応し、「薬剤評価掲示板」や「Web講演会」などの既存サービスの拡販を推進してまいりました。加えて、医師とMRのダイレクトコミュニケーションツール「MedPeer Talk」や、株式会社PKSHA Technologyと共同で設立したメドクロス株式会社を起点としたアルゴリズムソリューションの拡販など、製薬業界における更なるデジタルトランスフォーメーションを牽引する施策を展開してまいりました。

プライマリケアプラットフォームにおいては、薬局向けアプリサービス「kakari」と、クリニック向けアプリサービス「kakari for Clinic」との間で、「処方せん画像共有機能」や「アプリ連携」などの医薬連携機能の提供を開始し、診療から服薬指導・服薬後フォローまでを一気通貫でサポートするプラットフォームとしての体制構築を推進してまいりました。

これらの結果、売上高は4,276,728千円（同59.5%増）、セグメント利益は1,536,072千円（同77.8%増）となりました。

② ヘルスケアソリューション事業

ヘルスケアソリューション事業では、健康増進・予防などのコンシューマー向けヘルスケア支援を展開しております。

当第3四半期連結結果計期間において、子会社の株式会社Mediplatでは、運営するクラウド型健康管理サービス「first call」において、従業員の健康診断の結果をオンラインで管理することができる「健診管理サービス」の提供を開始するなど、従業員の日常的な健康管理からメンタルヘルス対策までをワンストップでサポートするサービスを拡充してまいりました。また、ライフログプラットフォーム事業において、新たに味の素株式会社と共同で生活改善をサポートするスマートフォンアプリ「aminoステップ」を開始するなど、更なる事業拡大を推進してまいりました。また、子会社の株式会社フィッツプラスが展開する特定保健指導事業においては、リモートでの指導体制の充実などが評価され、新型コロナウイルス感染症の感染が拡大傾向にある中でも関わらず過去最高の実施件数を記録いたしました。

これらの結果、売上高は1,232,003千円（同26.0%増）、セグメント利益196,065千円（同7.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて910,521千円増加し、8,037,922千円となりました。これは現金及び預金757,512千円の増加、受取手形及び売掛金228,790千円の減少、及び敷金136,330千円の増加を主要因とするものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて113,434千円減少し、1,431,897千円となりました。これは未払法人税等77,772千円の減少、及び賞与引当金67,802千円の減少を主要因とするものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べて1,023,956千円増加し、6,606,025千円となりました。これは親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴う利益剰余金の増加943,242千円を主要因とするものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年11月12日に公表いたしました業績予想から修正しております。

詳細につきましては、本日(2021年8月12日)公表いたしました「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,702,996	5,460,508
受取手形及び売掛金	1,290,266	1,061,475
仕掛品	34,451	77,236
その他	75,110	131,744
流動資産合計	6,102,825	6,730,965
固定資産		
有形固定資産	104,067	203,034
無形固定資産		
のれん	154,339	128,898
顧客関連資産	115,646	106,269
その他	179,400	252,363
無形固定資産合計	449,386	487,532
投資その他の資産	471,121	616,391
固定資産合計	1,024,575	1,306,957
資産合計	7,127,400	8,037,922
負債の部		
流動負債		
買掛金	50,616	90,595
1年内返済予定の長期借入金	68,620	56,136
賞与引当金	147,293	79,491
役員賞与引当金	3,965	5,137
ポイント引当金	95,165	125,235
未払金	266,785	284,351
未払法人税等	335,730	257,957
その他	338,108	299,689
流動負債合計	1,306,285	1,198,593
固定負債		
長期借入金	134,279	94,218
資産除去債務	34,233	78,739
繰延税金負債	64,184	55,144
その他	6,350	5,200
固定負債合計	239,046	233,303
負債合計	1,545,332	1,431,897
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,996,939	2,022,336
資本剰余金	2,213,986	2,239,383
利益剰余金	1,137,934	2,081,177
自己株式	△448	△576
株主資本合計	5,348,411	6,342,320
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△5,960	△6,194
その他の包括利益累計額合計	△5,960	△6,194
新株予約権	10,054	9,755
非支配株主持分	229,564	260,144
純資産合計	5,582,068	6,606,025
負債純資産合計	7,127,400	8,037,922

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年6月30日)
売上高	3,659,352	5,503,206
売上原価	1,254,118	1,862,817
売上総利益	2,405,234	3,640,389
販売費及び一般管理費	1,671,498	2,264,838
営業利益	733,735	1,375,550
営業外収益		
受取利息	126	171
持分法による投資利益	23,845	26,012
補助金収入	—	3,705
その他	1,189	1,042
営業外収益合計	25,161	30,932
営業外費用		
支払利息	1,382	1,556
為替差損	0	—
創立費	399	201
本社移転費用	—	8,737
その他	22	60
営業外費用合計	1,803	10,556
経常利益	757,093	1,395,926
特別利益		
新株予約権戻入益	20	2
特別利益合計	20	2
税金等調整前四半期純利益	757,113	1,395,928
法人税、住民税及び事業税	189,546	414,486
法人税等調整額	24,805	12,518
法人税等合計	214,351	427,005
四半期純利益	542,762	968,922
非支配株主に帰属する四半期純利益	57,236	25,679
親会社株主に帰属する四半期純利益	485,525	943,242

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	542,762	968,922
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,582	△233
その他の包括利益合計	△2,582	△233
四半期包括利益	540,180	968,688
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	482,943	943,008
非支配株主に係る四半期包括利益	57,236	25,679

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2019年10月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益計算書計上額
	ドクタープラットフォーム事業	ヘルスケアソリューション事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,681,755	977,597	3,659,352	—	3,659,352
セグメント間の内部売上高又は振替高	85	279	364	△364	—
計	2,681,840	977,876	3,659,716	△364	3,659,352
セグメント利益	863,737	211,259	1,074,996	△341,260	733,735

(注) 1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去6,795千円、各報告セグメントに配分していない全社費用348,055千円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 2020年10月1日 至 2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益計算書計上額
	ドクタープラットフォーム事業	ヘルスケアソリューション事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,271,600	1,231,606	5,503,206	—	5,503,206
セグメント間の内部売上高又は振替高	5,128	396	5,525	△5,525	—
計	4,276,728	1,232,003	5,508,731	△5,525	5,503,206
セグメント利益	1,536,072	196,065	1,732,138	△356,587	1,375,550

(注) 1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去6,795千円、各報告セグメントに配分していない全社費用363,382千円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。